

授業コード / Code	科 目 名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j40303	教職論	吉濱優子	2年次・後期	講義・2単位	幼児・保育士必修

授業の概要 / Course Outline
保育士、幼稚園教諭、保育教諭の制度・法令上の位置づけや教師の役割、責務、倫理など職務内容に関する基本知識を学び理解する。その中で『良い教師(保育者)』とは、どのようなことを言うのか、演習(グループワーク等アクティブラーニング)を通して考え、自分の中にある教師としての資質に気付く。教師(保育者)が日本の未来を作る仕事であるということに誇りを持てるような見識を持つ。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
・保育の動向を踏まえ、今日の保育者・教員に求められる役割や資質能力を理解する。	A-②、C-①
・保育者・教員に求められる職務内容の全体像や服務上・身分上の義務を理解する。	A-①、C-②
・保育者・教員にふさわしい価値観・倫理観を自分なりの言葉で説明できるようになる。	A-①、B-①
・保護者や地域社会、専門機関との連携・協働の必要性を理解する。	B-①、C-②
・保育者・教員の資質向上とキャリア形成の必要性を理解する。	A-② B-②

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	0%	実施せず
レポート試験 Report Examination	50%	講義内容の理解に関するレポート等の作成
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	50%	授業への取り組み 受講態度

教科書 / Textbooks
使用しない。毎授業時に資料を配布する。

参考書 / Reference Books
矢藤誠慈郎・天野殊路(編集)『新基本保育シリーズ7 保育者論』中央法規, 2019年

予習・復習 / Preparation・Review
授業後は配布した資料を読み理解を深めること。復習として、資料等をノートに整理することで理解を深めること、主体的な学びを重視し授業への予習を推奨する。(90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
毎回の授業冒頭に、前回の授業課題のフィードバックを行う。

その他 / Others
新聞やテレビで報道される保育・子育てに関するニュースや、教師(保育者)や子どもが登場するドラマ、映画、絵本等に日頃から関心をもち、自分なりの意見を持ちながら見ることを推奨する。 【実務家教員】保育園園長としての経験をもとに、保育者に求められる資質能力や専門性等について実践的に講義する。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション・教職論とは
	保育者の役割と、子どもにとってのうれしい保育者・教師像を考える。
02	自分の心に残る先生(大好きだった先生)
	心に残った先生を思い出し、どんな先生だったか、「好きだった理由」を考える。
03	日本の保育者・教師の姿①倉橋惣三
	日本のフレーベルと呼ばれた倉橋惣三の生き方(教育業績等)を学ぶ。
04	日本の保育者・教師の姿②倉橋惣三
	日本のフレーベルと呼ばれた倉橋惣三の保育に対する思いを学ぶ。
05	近代以前の教師の姿 吉田松陰と福沢諭吉
	たくさんの門下生から慕われた吉田松陰と近代化に大きな影響を与えた福沢諭吉について知る。
06	日本の保育者・教師の姿①(小説・テレビの中から) 大石先生と金八先生
	「二十四の瞳」の大石先生、「3年B組金八先生」の金八先生における教師のあり方を考える。
07	日本の保育者・教師の姿②(小説・テレビの中から) 大石先生と金八先生
	「二十四の瞳」の大石先生、「3年B組金八先生」の金八先生の共通点について考える。
08	保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領の考え方
	日本の保育の思想、幼稚園や保育園の変遷を知り、現在の保育へのつながりを考える。
09	保育者に求められる資質・能力について考える
	保育者は、保育を考える力・子どもを理解する力・人と関わる力が相互に関連することを理解する。
10	保育者の資格と責務、保育者の役割(保育者の倫理・養護と教育の一体化について)
	保育の仕事の法的・制度的な位置づけ、保育士・幼稚園教諭・保育教諭の責務や専門職性を考える。
11	保育者の専門性について考える
	保育者の専門性は何か考える。
12	課題の解決法について考える
	様々な問題に直面した時に、自分がどのように対応していくか考える。
13	様々な教師・保育者の姿を知る
	教育・保育現場で働く様々な教師・保育者の具体的な1日のようすなどを知る。
14	自分の中の教師・保育者としての適性に気づく
	大好きだった先生との共通点、歴史上の教師・保育者との共通点に気付く。
15	まとめ、保育者としての豊かな成長を目指して
	講義内容の総括。自らの教師としての資質に気付き、今後の課題を考える。(保育者としての豊かな成長を考える。)